

平成 26 年 11 月 20 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

### 日本アビオニクス株式会社に「S M B C 環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は日本アビオニクス株式会社（代表取締役執行役員社長：秋津 勝彦）に対し、「S M B C 環境配慮評価融資」を実施致しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じて社会的責任を果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「S M B C 環境配慮評価融資」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：藤井 順輔）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった、日本アビオニクス株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境マネジメントシステム」「環境負荷の把握の状況」「環境ビジネス」などの面で高い水準であると判断され、企業経営において優れた環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、自社の事業活動に伴う主な環境負荷として、CO2 排出量や廃棄物排出量、排水量などをグループ全体で把握しておられる点、関係会社も含めて ISO14001 認証を取得し、環境負荷低減に向けた取組みを全社的に展開されている点、太陽光発電モジュールや電気自動車用リチウムイオン電池のモジュールなど、温室効果ガス排出量削減に資する製品製造時に使われる接合製品の提供を通じて、持続可能な社会の実現に貢献しておられる点等が高く評価されました。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。



電池タブ溶接装置  
リチウムイオン電池などの  
組立てに使用



「やまなし省エネスマート  
カンパニー大賞」  
製造業部門賞を受賞



環境配慮型製品開発事例  
サーモグラフィカメラでは、  
従来比、同電力消費量で解像度  
は 4 倍を実現

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。